



©2005 石塚真一/小学館

第384号<令和7年(2025年) 3月12日>

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ 特別隊員 島崎 三步 の「山岳通信」

長野県の子岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。

<https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html>

長野県警察

■焼岳 噴火警戒レベル「2」に引き上げ！

<気象庁HPより>

気象庁は、北アルプス焼岳で、山頂付近を震源とする微小な火山性地震が増加したことから、3月4日(火)9時20分に「噴火警戒レベル2(火口周辺規制)」に引き上げました。

<火山活動の状況>

焼岳では、3月3日の14時頃から山頂付近を震源とする微小な火山性地震が増加しています。

GNSS連続観測では、山頂付近で緩やかな膨張を示すと考えられる変化が続いており、中長期的に火山活動が高まってきています。想定火口域から概ね1kmの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があります。

<防災上の警戒事項等>

想定火口域から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒してください。地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るため注意してください。

気象庁<焼岳の活動状況>

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/310.html#kaisetsu

焼岳・乗鞍岳火山防災協議会

https://www.pref.nagano.lg.jp/matsuchi/matsuchi-somu/somukanri_kenmin/kazanbosai.html

松本市<焼岳の登山について>

<https://www.city.matsumoto.nagano.jp/soshiki/7/165070.html>

■御嶽山も 噴火警戒レベル「2」が続いています。

御嶽山は、1月16日(木)「火口周辺警報」が発表され、噴火警戒レベルが「2」(火口周辺規制)に引き上げられ、継続中です。

“地元町村等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。噴火時には、風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が風に流されて降るおそれがあるため注意してください。”

気象庁<御嶽山の活動状況> https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/312.html

御嶽山火山防災協議会<木曾御嶽山安全対策情報> <https://www.ontake-volcano.jp/kisei/>

■外国人向け啓発動画&雪山・バックカントリー安全啓発動画 公開中！



「Ski Safety in NAGANO」

⇒ <https://db.go-nagano.net/en/staying-safe-in-the-backcountry/>

「バックカントリー装備」

⇒ https://www.youtube.com/watch?v=6wSpi_ufRlo

「雪山での危急時に役立つ簡易雪洞」

⇒ <https://www.youtube.com/watch?v=EEnTxQRrieM>

■先週の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
3/7 金	八ヶ岳連峰赤岳	男	66	死亡	滑落	単独で赤岳から下山中、滑落
3/7 金	八ヶ岳連峰 東天狗岳	男	66	死亡	滑落	単独で夏沢温泉から入山し、滑落
3/7 金	根子岳	男	69	無事救出	道迷い	単独でバックカントリーを滑走中、道に迷い、行動不能に
3/8 土	中央アルプス 千畳敷	女	54	負傷	滑落	3人パーティで千畳敷から登山中、バランスを崩して滑落、負傷
3/8 土	北アルプス 大遠見山	男	24	無事救出	その他	単独でバックカントリーを滑走中、積雪により、行動不能に
3/9 日	中央アルプス 木曾駒ヶ岳	男	54	行方不明	不明	単独で木曾駒ヶ岳に向けて登山中、行方不明に

■長野県警 山岳安全対策課からのワンポイントアドバイス

先週、長野県内では、6件の山岳遭難が発生し、うち2件が死亡遭難、1件が行方不明の遭難です。

宝剣岳や木曾駒ヶ岳は、ロープウェイを使って簡単にアクセスができる山ですが、乗越浄土付近は急斜面になっており、登りもさることながら、**下山時には「こんなに急斜面だったのか」と恐怖で下山できない人がいるほどです。**

今回の遭難者ではありませんが、千畳敷にパトロールに行った救助隊員によれば、**▼チェンスパイク(軽アイゼン)で登る方 ▼アイゼンを正しく履けない方 ▼雪崩三種の神器(ビーコン・プローブ・ショベル)を携行していない方、使えない方**を多く見かけるようです。

雪山に挑戦する皆さんには、**キホンをしっかりと学び、身につけてからの入山**を強くお願いします。

なお、自分自身の実力が分からないという方は、山岳会やガイド登山等で客観的に把握することも大変有効です。

■山岳遭難発生状況～令和7年(2025年)1月1日～3月9日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
令和7年	35	6	2	11	24	43	19
うち)単独登山	13	1	3	3	6	13	7
令和6年	40	8	0	10	30	48	18
うち)単独登山	9	2	0	0	7	9	2
前年同期比	-5	-2	+2	+1	-6	-5	+1
うち)単独登山	+4	-1	+3	+3	-1	+4	+5

■山域別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～3月9日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷者	無事救出	遭難者 計
北アルプス	槍穂高	0	0%	0	0	0	0
	後立山	9	25.7%	1	0	3	10
	その他	0	0%	0	0	0	0
	計	9	25.7%	1	0	3	14
中央アルプス	4	11.4%	0	1	2	2	5
南アルプス	1	2.9%	0	0	1	0	1
八ヶ岳連峰	5	14.3%	2	0	2	1	5
その他の山岳	16	45.7%	3	1	3	11	18
計	35		6	2	11	24	43

■態様別発生状況～ 令和7年(2025年)1月1日～3月9日

区分	件数	件数 比率	死者	行方 不明	負傷 者	無事 救出	遭難者 計
転・滑落	6	17.1%	3	0	3	0	6
転倒	9	25.7%	1	0	8	0	9
病気	2	5.7%	0	0	0	2	2
道迷い	9	25.7%	0	0	0	14	14
落石	0	0%	0	0	0	0	0
雪崩	1	2.9%	0	0	0	1	1
落雷	0	0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	0	0%	0	0	0	0	0
不明・他	8	22.9%	2	2	0	7	11
計	35		6	2	11	24	43

■男女別・年齢別発生状況 ～ 令和7年(2025年)1月1日～3月9日

区分	男性					(人)	女					(人)	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19歳以下	0	0	0	2	2	13 35.1%	0	0	0	0	0	4 66.7%	2	17 39.5%
20代	0	0	0	5	5		0	0	0	1	1		6	
30代	1	1	1	3	6		0	0	1	2	3		9	
40代	1	0	3	2	6	13 35.1%	0	0	0	0	0	2 33.3%	6	15 34.9%
50代	0	1	1	5	7		0	0	2	0	2		9	
60代	2	0	3	3	8	11 29.7%	0	0	0	0	0	0 0%	8	11 25.6%
70以上	2	0	0	1	3		0	0	0	0	0		3	
計	6	2	8	21	37		0	0	3	3	6		43	
率	86.0%						14.0%							

* 内容は、長野県警察本部の発表時点のものです。

* 本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。

mt-tourism@pref.nagano.lg.jp

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝